

伸縮性吸音材

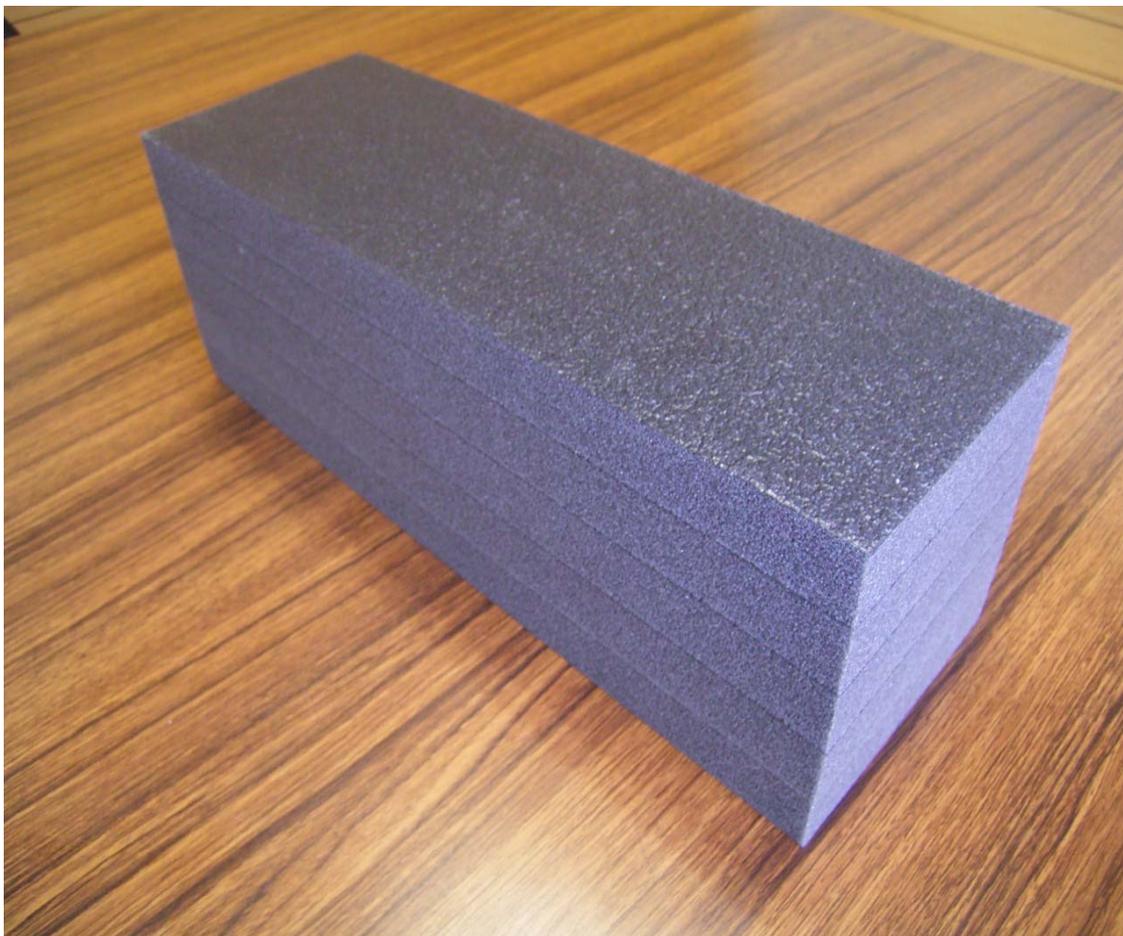
バリノイザー

1. [用途]

道路橋、高架橋等の伸縮装置、伸縮目地の遊間部に挿入セットする事により吸音材として使用する事が出来ます。

2. [構造]

伸縮性吸音材(バリノイザー)は難燃性で軽量、皮膜付フォームの5層貼りを母体とし、表面にシリコンゴムを含浸した伸縮性吸音材です。



3. [適用範囲]

施工する伸縮目地の遊間と測定時温度を計測し、算出法により最大遊間を算出し、最大遊間の製品幅で製作を致します。

そのことにより最大遊間時でも接着面に引っ張り応力がかからない為、接着面の剥離等の問題が起こらないよう考慮されています。

又、圧縮側につきましては、連続気泡フォーム(密度23kg/m³)という事で75%の圧縮まで可能です。

4. [機能特性]

- 1) 吸音効果といたしましては、特に中周波領域の吸音性が高い製品です。
- 2) 連続気泡フォームを母体としている為、圧縮変形率が高く、伸縮目地の圧縮挙動に対し、圧縮変形だけで対応させる事ができ、接着界面に無理な応力がかかりません。
- 3) 連続気泡フォームを母体としている為、独立気泡フォームの様な擬似永久歪がなくその変形応力は小さく伸縮挙動による接着界面の破損が有りません。
- 4) プライマー、接着材にシリコン系を使用する為、耐久性に優れ又、接着面である金属面、コンクリート面の腐食性がなく伸縮挙動による落下も有りません。
- 5) 難燃性フォームを母体としている為、一般フォームとは異なり延焼性が有りません。

5. [施工特性]

- 1) 軽量で圧縮応力が小さい為、取り扱い、圧縮挿入セットが非常に容易にできます。
- 2) 使用する接着材は、一液常温硬化型シリコンゴム系接着材であり接着材塗布後の圧縮挿入にあたり、粘着がなく容易に圧縮挿入セットすることができます。
- 3) 施工にあたり、特殊な重機及び機材を必要とせず、作業に熟練を必要としません。

6. [物性値]

項目	測定方法	規格
密度 (kg/m ³)	JIS K 6400	23±2
引っ張り強度 Kpa [kg/cm ²]	JIS K 6400	78以上 {0.8以上}
伸び %	JIS K 6400	120以上
引裂強度 N/cm [kg/cm]	JIS K 6400	3.92以上 {0.4以上}
難燃性	UL-94 HBF	

7. [伸縮装置に対する幅選定と適用範囲の確認]

1)現場調査

- ・ウェブ遊間測定…最大遊間と最小遊間を算出し、製品幅を選定
- ・ウェブ高さ測定…製品厚みが標準で100mmの為、設置高さの確認
- ・測定時外気温…温度変化範囲の起点の確認
- ・作業場状況…施工可否判定

2) 必要書類

- ・施工対照箇所の配置図、竣工図、可動支承側の伸縮桁長
- ・伸縮装置の横断図、断面図、構造図

3) 算出式

- ・総伸縮量…伸縮桁長×A　A=伸縮量算定比較表より(施主、橋種、桁種、地域)
- ・最大遊間=測定遊間+1°当りの伸縮量×測定時外気温より温度変化範囲最低値との温度差
- ・最小遊間=測定遊間-1°当り伸縮量×測定時外気温より温度変化範囲最高値との温度差
- ・製品幅>最大遊間

8.素材吸音データ

バリノイザー吸音率

